

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2022.4.15

NO, 5

ノート指導

前回からの続きとなりますが、ノート指導についてです。あるクラスで先生がノートのかき方について指導していました。その先生は「丁寧に書きましょう」と言いました。すると、子どもが「上手に書きましょう」と言い直しました。先生は「文字は得意不得意があるから、自分で丁寧に書いたらいいよ」と子どもに返しました。子どもたちは納得して「丁寧に」と発言していました。その先生は、結果だけではなく、その過程、気持ち、意識に注目させたかったようです。このような子どもへの語り掛け、私も見習いたいと思いました。校長だよりにも反映させなくては！

そして、写真は算数のノート指導の資料です。その資料には

- ・ノートは見開きを使う 日付を書く
- ・めあてを書き、赤で囲む
- ・図や言葉を使って説明をかく
- ・図をかくときはマスを意識して
- ・赤、青鉛筆を使ってかく
- ・まとめをかき、赤で囲む
- ・ふりかえりをする

といったことが書かれていました。他にも資料があったようですが、学校では子どもたちに丁寧にノートのかき方指導を行っています。毎日とはいかないでしょうが、時々、子どもたちのノートを見てあげてくださいね。そして、しっかりと書けていたなら大いに褒めてあげてください。上手に書けていなくても、丁寧に書いていたなら十分です。ノートは子どもたちの思考の場です。考えをまとめるところです。自分とは違った友達の考えに触れ、自分の考えを広げ、深める場でもあります。本校では「ノート」を大切に考えて指導しています。お家でも子どもたちのノートを見て、一声かけてあげていただければありがたいです。

1年生も元気に通学しています。朝、少しでもよろしいので時間がありましたら、子どもたちの登校を見守っていただければありがたいです。地域の方々と連携・協力して子どもたちの安全を見守っていただければと考えています。よろしくお願ひします。

